

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラス葛西教室		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 10日		～ 令和8年 2月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	51	(回答者数) 25
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 10日		～ 令和8年 2月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子供や保護者のニーズ、また子供の特性に合わせてトレーニングを行っている。	保護者の方に聞き取りシートの記入や面談を実施して、要望や困り事、目標に合わせたトレーニング方法や内容を検討し、計画書の更新を行っている。 また、子どもの話に耳を傾け、困り事等の聞き取りを行っている。	職員のスキルアップや専門職からのトレーニングを行い、多方面からのアプローチを心掛ける。 また、面談や送迎時にお話する機会を増やし、保護者へのケアにも取り組んでいく。
2	職員間で日々のミーティングをしっかりと行い、児童や保護者が安心して通える教室作りを行っている。	ミーティング時に、前日や当日に利用する子供たちの最近の様子や新たな取り組みなどの情報交換を行い、その中で支援方法や配慮する点など話し合っている。また、職員一人一人が抱える疑問等も共有し、明るい教室作りを目指し、より良い支援に結びつけている。	日々のミーティングに加えて、日ごろの支援の振り返りや目標設定を話し合う。また、職員がなんでも発言しやすい環境作りをする。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流や保護者間の交流の場がないこと。	障害についてや通所していることを周囲に知られたくないと希望されない利用者の方もいるため、保護者間の交流の機会を設けることは現状難しい。また、地域交流についても活動時感などを考えると、近場の施設利用や他児との交流ができていない。	地域や他事業所の活動情報を得て、参加できそうな催し物があれば参加を検討する。また、教室でのイベントも今後検討していきたい。
2	日常的な活動以外の周知(緊急時対応や感染症対応等)	避難訓練は連絡等を通じて周知されつつありますが、防犯や感染対策については周知出来ていないことが見られるため、連絡帳や通信、送り迎えの際に内容を土会えていく必要性を感じています。	連絡帳や通信、送り迎えの際に訓練実施を伝える。防犯・感染、緊急時の対応等については、契約や面談時にマニュアルの存在や随時研修を行っていることを伝える。
3			